



竹末小学校通信

第16号

令和7年11月11日

北九州市立竹末小学校

Tel 621-0027

校長 西村 照夫



【学校教育目標】

「自ら考え 心豊かで 自立する子どもの育成」

<子ども読書の日に読み聞かせをしました>

北九州市では、学力向上の取組として、『AIの活用』や『読書の推進』などが重要視されています。

本校の子どもたちは、日常的に読書に親しみ、読書活動が定着しています。今年度の全国学力・学習状況調査では、6年生の約8割の子どもたちが「読書が好き」と答えていました。他の学年においても同様の傾向があると推測しています。

先月の24日（金）と27日（月）には、子ども読書の日の取組として、図書委員会の子どもたちが各学級で読み聞かせをしました。今後も読書活動の時間を確保し、充実させていきたいと考えています。



【SDGs に関する取組について】

本校は、SDGs 推進校として様々な取組をしています。具体的な取組としては、『小倉城竹あかりの灯籠制作』『国際理解学習』『JICAとの交流会』『スタートアッププロジェクト』『キャリア教育夢授業』などです。

『小倉城竹あかり』の灯籠の制作では、子どもたちが竹の再生用紙（竹紙）に北九州市の自然を描きました。完成した作品は、10月24日（金）～11月3日（月）まで小倉城で展示されました。



小倉城竹あかりの様子



竹末小児童の灯籠

～授業づくりの研究をしています～

本校では、全教職員で『すべての児童が考えを広げたり深めたりできる授業づくりの研究～ICTを活用した授業づくり～』をテーマとし、年間を通して研究に取り組んでいます。

5年生では、算数科の面積の授業研究を行いました。子どもたちは、アプリを使って図形を操作したり、友達と話し合ったりして、台形の面積の求め方について考えを広げたり深めたりすることができていました。

6年生では、道徳の授業研究を行いました。子どもたちは資料を活用しながら真の友情とは何かを考えました。友達と考えを伝え合うことで、自分の考えを深めていく姿が見られました。



学習発表会の参観、ありがとうございました

先日の学習発表会では、子どもたちの輝いている姿や頑張っている姿などをたくさんの方々に見ていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

子どもたちは、短い練習期間ではありましたが精一杯頑張り、当日は練習の成果を存分に発揮していました。本当に素晴らしかったです。

子どもたちに感想を聞いてみました

・ぼくもみんなも学習発表会を頑張りました。練習どおりにできてよかったです。

（3年生）

・セリフやジェスチャーが難しかったけど、大成功でした。（5年生）

・演奏では、音の強弱がよくできました。悔いはないです。（6年生）